

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命

2022年11月11日

各位

「日本高速道路保有・債務返済機構」が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

T&D保険グループのT&Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長：板坂 雅文、以下「当社」）は、E S G投資の一環として、日本高速道路保有・債務返済機構（以下、「同機構」）が発行するソーシャルボンド（以下、「本債券」）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。

今般、当社が投資する本債券の調達資金は、同機構が担う高速道路事業における債務のリファイナンスに充当され、「持続可能で強靱な国土の形成」、「地方創成・地域活性化」という社会的課題の解決に活用されます。

なお、本債券は株式会社格付投資情報センターR&Iより、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（ICMA）が定義する「ソーシャルボンド原則2021」および金融庁が定義する「ソーシャルボンドガイドライン」に適合していると認められております。

<投資概要>

発行体：日本高速道路保有・債務返済機構

名称：政府保証第432回日本高速道路保有・債務返済機構債券（ソーシャルボンド）

発行総額：100億円

償還期間：20年

SDGs：本債券によって調達された資金は、同機構の事業を通じて、SDGsの下記目標の達成に貢献します。



当社は、「T&D保険グループ CSR 憲章」に基づき、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献する取り組みを進めてまいりました。引き続き、「T&D保険グループE S G投資方針」を踏まえ、環境・社会・企業統治の課題を考慮する「E S G投資」を通じて、持続可能な社会の形成に一層貢献できるよう、努めてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

企画部 広報課 電話：03-6745-6808

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ